



12/1 (火) 2020絆 夢と希望のヒカリ

浦添中学校正門でイルミネーションの点灯式が行われました。この点灯式は浦添中PTAの皆さんがコロナ禍の世の中を少しでも明るくしたいという思いから企画され、保護者を中心に木の剪定作業から始まり、約1か月前から毎週末遅くまで飾り付けを行い実現しました。

浦添中PTAの吉浦会長は、「点灯する光が子どもたち、地域、社会のこれから先の未来を明るく照らす夢と希望の光になることを願っています」と思いを込めました。カウントダウン後、イルミネーションの明かりが点灯すると集まった人たちからは歓声が上がり「コロナでイベントがなくなっていたので嬉しい」と喜びの声がありました。



12/17(木)「浦添市シェアサイクル事業」始まる

電動自転車を活用した浦添市シェアサイクル事業のセレモニーが市役所本庁で行われました。専用の駐輪ステーションが浦添市や隣接市などの複数箇所に設置され、専用ステーションであればどこでも予約・返却が可能です。利用料金は15分ごとに80円が加算され、返却したときの利用時間が料金に反映されます。

株式会社プロトソリューションの白木社長は「渋滞問題や移動手段確保のため、自転車を一つのキーワードとして浦添市がより住みやすい街になるように展開していきたい」とあいさつしました。シェアサイクルを利用する際はアプリ「HELLO CYCLING」の登録が必要です。詳しくは市ホームページの「浦添市シェアサイクル」で検索。



11/28(土) 市内の中高生が撮った「空蟬のカメラ」上映

市制施行50周年の記念として、市内の中高生がワークショップ形式で制作した短編映画「空蟬のカメラ」が完成し、てだこホールで上映会が行われました。

映像は、市内専門学校講師の指導のもと、脚本から撮影・編集まですべてを生徒たちで行いました。

撮影や編集にかかった期間は6か月、時間にすると100時間超え。学年や学校も違う生徒たちが、コロナ禍を乗り越え、一丸となって挑んだ映画制作で生まれた生徒たちの「絆」が上映会での一人一人のあいさつから感じられました。

「空蟬のカメラ」は市のYoutubeからも見ることができます。再発見した浦添の魅力と浦添の子どもたちの未来の可能性を感じられる作品です。ぜひご覧ください。



12/3(木) 秋の叙勲受章報告と県知事表彰授与

令和2年秋の叙勲で旭日単光章(地域総合功労)を受章した銘苅嘉市さん、瑞宝双光章(警察功労)を受章した福原安宏さんが、市長へ受章の報告をしました。また、県知事表彰(民生委員・児童委員功労)を受賞した松田ミサ子さんと喜久川廣子さんの賞状授与も同時に行われました。

受章した銘苅さんは「体が続く限り頑張りたい」、福原さんは「この賞の重みを受け止めながら、地域の為に頑張りたい」と熱い想いと決意を述べました。松本市長は「皆さまの笑顔が元気の源です。これからも地域の為によろしくお願いします」と感謝の意を込め激励の言葉を送りました。



11/22(日) 共に作ろう50周年 夢をつなごう思いをのせて

学校創立50周年を迎える浦城小学校の記念式典が開催され、代表者らによる挨拶や功労者への感謝状贈呈が行われました。式典は6年生選抜メンバーによる力強いエイサー演舞に始まり、児童らによる50周年記念校歌ダンスが披露されました。校歌ダンスはコロナ禍に負けない元気と勇気を与える思いが込められており、子どもたちは校章と記念ロゴマークが描かれた旗を両手に元気いっぱい踊りました。

松川邦昭校長は「この50周年を次の未来へ力強く向かう年と位置付け、持続可能な社会へ向けた学校づくりをさらに推し進めていきたい」と抱負を述べました。



11/20(金) 地域活動への感謝状

令和2年度浦添市民憲章実践者表彰式が中央公民館で行われました。市では、自然愛、人間愛、遵法・公德心、勤労・健康、平和・文化の5つの柱からなる市民憲章を制定しています。その市民憲章を実践し、地域のために尽力してきた個人24人・1団体へ表彰状および記念品が授与されました。

お笑い芸人の金城博之さん(護得久栄昇先生)は、「このような素晴らしい賞をいただけて嬉しい。お笑い芸人として地域、まち、浦添市、沖縄県、みんなが笑顔になれるようにこれからも頑張っていきたい。チャメッ!」と意気込みを話しました。会場には護得久先生のメイクをした「てだ子」も駆けつけ、表彰式を盛り上げました。



▲浦城小学校創立50周年を祝うひまわり畑(浦城小学校内)



11/17(火) 給食で振る舞われた桑の実ジャムのお味は…?

市の特産品の島桑(シマグワ)から作られた桑の実ジャムが当山共同調理場で管轄する小学校6校の給食で振る舞われました。

市では子どもたちに地元の農産物や特産品に関心を持ってもらい、食育につなげることを目的に毎年学校給食に桑商品を提供しています。

港川小学校の5年生のクラスでは島桑等の浦添市の特産品について事前に調べ学習をしていました。桑の実ジャムを初めて食べた子どもたちは「甘酸っぱくて美味しい」、「ヨーグルトやバニラアイスにかけても良さそう」と嬉しそうな表情で桑の実ジャムを堪能しました。